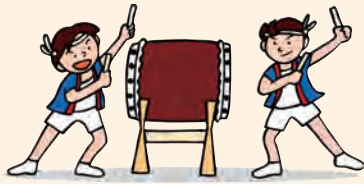


学校紹介



熊野中学校

組曲「筆の都くまの」

～地域文化の伝承と創造をテーマに～



▲文化祭



▲町民体育大会

熊野中学校では平成14年度より、「地域文化の伝承と創造」をテーマにして、組曲『筆の都くまの』に取り組んできました。

■組曲「筆の都くまの」

これは熊野町に現存する唄「筆まつり」や「筆踊り」を発展させ、太鼓・篠笛等の和楽器を取り入れて創作したものです。その後、熊野中学校の伝統的な取り組みとして継承し、現

在に至っています。

■活動の状況

毎年、学校の体育祭、文化祭、公開研究会だけでなく、筆まつりや町民体育大会のアトラクションでも披露させていただいています。

体育祭では組曲の前に学校の彼岸船が登場します。今年も地元の保存会の皆さんが総出で飾りつけの指導を行ってくださいました。

文化祭ではすべての楽章を披露し、公開研究会では「ひろしま教育ウィーク」の最終日と



▲筆まつり

いうことで、下崎広島県教育長も視察に訪れました。

■引き継がれていく伝統

郷土熊野に誇りを持ち、郷土の伝統や文化を継承・発展させていくことを目的として、今後もしも取り組みを継続させたいと考えています。

現在学校では、9代目の3年生が引退し、10代目の2年生がパート分けを終え、太鼓本舗「かぶら屋」の指導を受けて練習を始めています。11代目の1年生は全員が一通りのパート体験を行っています。

このようにして本校の伝統は着実に引き継がれていきます。

あとがき

東日本大震災から10カ月余り、新しい年を迎え、町民の皆様にとりまして、よい年となりますようお祈りいたします。

議会広報特別委員会は昨年、全国町村議会広報研修会に出席し、広報紙作成における様々な手法を学んでまいりました。議会と町民の信頼関係づくりのためにも、町民の皆様に興味を持って読んでいただけるよう、分かりやすい議会だよりの編集に努めてまいります。

また「熊野町のいしぶみをたずねて」シリーズでは、町内の文化、歴史を訪ね知ることを目的に石碑を調査しています。皆様からの情報提供もお待ちしております（事務局まで）ので、引き続きよろしく申し上げます。

民法 正則

次の定例会は、

3月12日(月曜日)

開会を予定しています

議会だより題字

世木田江山さん

表紙写真

おもちゃフェスティバル
(熊野第三小学校)